

RMio64-D Firmware

主なアップデート内容

V5.10

V5.10 で修正した不具合

- 軽微な不具合を修正しました。

V5.10 の改善点

- 一部部品の生産終了に伴う Dante モジュールのハードウェア変更への対応をしました。

お知らせ

- 1 台の RMio64-D は、最大 4 台の CL/QL、あるいは R Remote が動作している 6 台のコンピューターからリモートコントロールできます。
- Dante Domain に登録した RMio64-D を工場出荷時の設定に戻す場合は、下記のページの手順に従って Dante モジュール内の Domain 情報をクリアしたあと、Dante ディップスイッチによる初期化を実行してください。

https://dev.audinate.com/GA/dante-controller/userguide/webhelp/#ddm_domain_credentials.htm

V4.11

新機能

- Dante Domain Manager に対応しました。
Dante Domain Manager をお使いになるには、Dante Firmware を V4.0.8.2 にアップデートしてください。

修正された不具合

- 多数の Dante Patch が設定されている場合、本体が正常に動作しているにも関わらず、Dante [SYSTEM] インジケーターが赤点減することがある不具合を修正しました。

お知らせ

- Dante Domain に登録した RMio64-D を工場出荷時の設定に戻す場合は、下記のページの手順に従って Dante モジュール内の Domain 情報をクリアしたあと、Dante ディップスイッチによる初期化を実行してください。

<https://dev.audinate.com/GA/dante->

[controller/userguide/webhelp/#ddm_domain_credentials.htm](https://dev.audinate.com/GA/dante-controller/userguide/webhelp/#ddm_domain_credentials.htm)

V4.10

新機能

- オーディオネットワークの相互接続規格「AES67」に対応しました。
- Dante Device Lock に対応しました。
- R Remote (V4.1 以降)のファームウェアアップデート機能に対応しました。

修正された不具合

- SRC ON 時の NUAGE Workgroup Manager からの制御に関する不具合を修正しました。
- その他軽微な不具合を修正しました。

改善点

- 本体の IP アドレスの設定方法として、従来の Auto IP に加え、DHCP、Static IP (Auto)、Static IP(Manual)にも対応しました。IP アドレスの設定変更は、R Remote で行ないます。

R Remote は下記のウェブページからダウンロードできます。

R Remote ダウンロードページ: Windows / Mac

NOTE

本体を工場出荷時の設定に戻すと、IP アドレスの設定方法は「Auto IP」になります。

V3.11

修正された不具合

- ネットワークスイッチの IGMP Snooping がオンのとき、CL/QL/R Remote が RMio64-D を見つけられない不具合を修正しました。
- MAD I の OUT 側だけを接続し、IN 側が接続されていないとき、MADI Output Frame を 96 kHz に設定しても 96 kHz にならない不具合を修正しました。

改善点

- SRC がオンの状態で、本体フロントパネルで INPUT RATE 1Fs/2Fs/4Fs を切り替えたときの RMio64-D の反応速度を改善しました。
- CL/QL/R Remote で WORD CLOCK SOURCE をすばやく切り替えたときの RMio64-D の反応速度を改善しました。

詳しくは"[リリースノート](#)"を参照ください。